

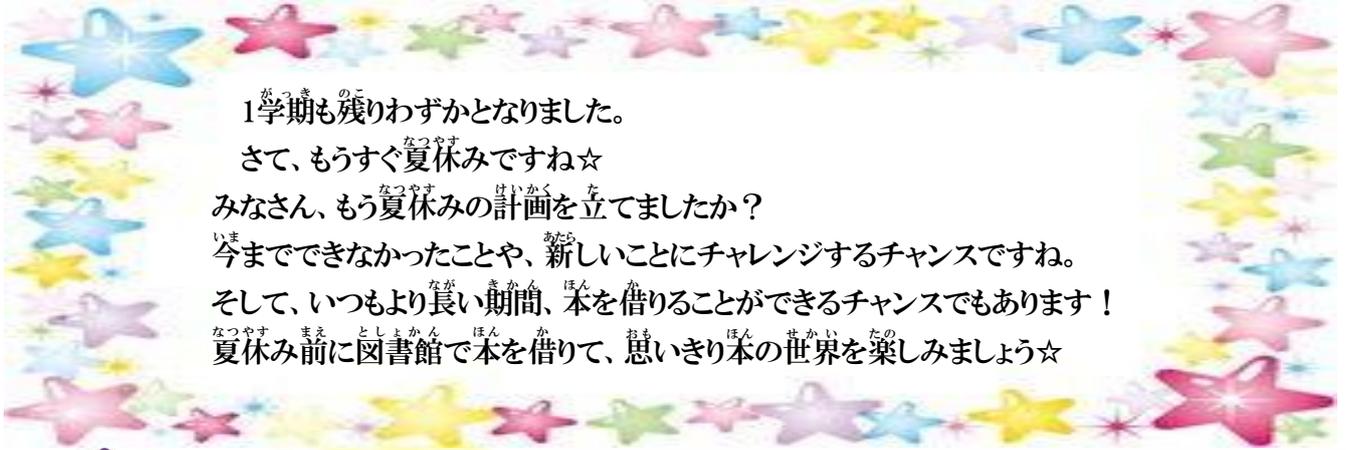


図書館だより

館林市立第七小学校図書館

令和5年7月5日

第4号



1学期も残りわずかとなりました。

さて、もうすぐ夏休みですね☆

みなさん、もう夏休みの計画を立てましたか？

今まででできなかったことや、新しいことにチャレンジするチャンスですね。

そして、いつもより長い期間、本を借りることができるチャンスでもあります！

夏休み前に図書館で本を借りて、思いきり本の世界を楽しみましょう☆



『七夕』とは？

7月7日は七夕です。

七夕は「笹の節句」と呼ばれ、桃の節句や端午の節句など1年の大切な節目を表す行事「五節句」の中の1つです。

七夕という呼び名の由来は、織姫と彦星の伝説で有名な中国の「きっこうでん」という風習と、日本で古来から行われてきた裁縫や書道など手習い事の上達を願う「棚機（たなばた）」という風習を合わせたものだといわれています。

織姫と彦星が1年に1度だけ、天の川で会える日とされる七夕の夜、空を見上げてみてはいかがでしょうか？

6月の図書貸出冊数ランキング



ベスト3 (ひとりあたり)

順位	学年・クラス	冊数
1位	3年1組	24.5冊
2位	2年1組	24.4冊
3位	4年1組	23.3冊

★6月のなぞなぞの答え★

なぞなぞ1. 「け」 → とけい



なぞなぞ2. 「すいか」 → 千(せん)すいかん



なぞなぞ3. 「あまもり」



夏休み前の本の貸し出しについて



- 1学期の本の貸し出しは、7月7日(金)までとなります。
- 7月11日(火)までに、借りている本を全て返します。
- 7月13日(木)～7月18日(火)までを夏休み用の本の貸し出し期間とします。ひとり5冊まで借りることができます。



夏休み明けの返却日と本の貸し出しについて



- 8月30日(水)までに、夏休み前に借りた本を全て返します。
- 9月1日(金)から2学期の本の貸し出しを始めます。



第69回青少年読書感想文全国コンクールの応募要項のお知らせ



応募資格および区分

- ◇ 小学校低学年の部（1、2年生） 課題読書 自由読書
- ◇ 小学校中学年の部（3、4年生） 課題読書 自由読書
- ◇ 小学校高学年の部（5、6年生） 課題読書 自由読書

対象図書

◇ 課題読書

主催者の指定した図書(課題図書) ⇒ 七小図書館だより第3号でお知らせ済み
(七小ホームページでもご確認いただけます。)

◇ 自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌(別冊付録を含む)、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。

ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。

*点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、音訳・点訳したものの情報を添えてご応募ください。

用紙・字数

- ◇ 原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰に規定はありません。
- ◇ 文字数については下記のとおりです。
 - 小学校低学年の部（1、2年生） 本文 800字以内
 - 小学校中学年の部（3、4年生） 本文 1,200字以内
 - 小学校高学年の部（5、6年生） 本文 1,200字以内
- ◇ 句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。
- ◇ 題名、学校名、氏名は字数に数えません。

応募作品

- ◇ 日本語で書かれた作品に限ります。
- ◇ 課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- ◇ 個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- ◇ 盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。
- ◇ 入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

